

教育総合データベースの進捗について

令和8年10月6日

戸田市教育政策シンクタンク
第10回アドバイザリーボード

戸田市教育委員会

- これまでの定量的なデータのダッシュボードに加え、校内委員会等で活用できるフォーマットや議事録機能を追加、運用可能に。
- さらに教職員の普段使いにつながるよう上記に加え、教職員個人が日々の教育活動を行う中で、組織として共有すべき児童生徒の気づきや面談記録の入力を可能にする。
- データベースの追加開発とあわせてユースケースの提示等を通じて学校が具体的に活用できるまで伴走支援が必要。



定量的なデータと定性的な記録をダッシュボードで児童生徒ごとに表示可能にしていく。

タイムライン形式での表示やタグ付け、全文検索などのUIを高め直感的に使えるダッシュボードに。

先行して取り組む学校でのユースケースの実践を通じて、改善点等を把握しつつ、どの学校でも取り組めるよう伴走支援。



前回のアドバイザーボードで教育総合DBについていただいた御助言

外部アドバイザー	御助言
木村委員	▶生成AIの活用は必須になってきており、議事録作成や課題抽出などで、整えたデータと生成AIを掛け合わせてどう活用していくかを考えていくべきである。 ▶手作業を減らす追加開発は重要だが、IDの突合にあたって教育と関係ないデータまで紐付けるとプライバシー上の問題が生じ、分析にも影響するため注意すべきである。
益川委員	▶多様性の包摂として、個別最適だけでなく多様な子ども同士が関わり合い、互いに尊重して成長していく支援が必要。個別と協働の一体的な充実として、友達同士で関係性を作りながら学び合うチャレンジと、その成果の教育データへのフィードバックを期待
小美野委員	▶これまで学校に関わる中で、元のデータを加工した多重構造の資料に基づく話し合いに疑問を持つことがあった。今回のダッシュボードのように、元の資料を端的に並べて確認しながら話をするのは、時間の節約という意味でも、元の情報がすぐ確認できるという意味でも非常に良い取り組みである。
末富委員	▶ダッシュボードによって、指導力のない若い教員でも、科学的な観察・分析に行きやすくなり、「子どものせい」にしないで済むようになる点が優れている。一方、アセスメントの項目（忘れ物、学力不振など）を保護者にも共有し、「育てづらさがあれば教えてください」といったコミュニケーションツールにすることで、レッテル貼りではなく前向きなツールになる。保護者も悩みをうまく整理できていないことがあるため、一緒により良くしていくための手段として機能させてほしい。

できること①～日々の気づきや対応を記録できる（メモ帳代わりのデータベース）

変わったこと、できるようになったこと

- ✓ 日々の気づきや対応の記録を一人一人の子供（クラス、学年別も）について入力可能に
- ✓ 入力内容は即時更新され、管理職はじめどの先生方も確認できる
- ✓ 入力時に内容の修正や足りない情報を指摘するAI補正を搭載

サマリー（1～3年生）

絞り込み 学年 学年 学年 学年

ページ選択 サマリー 学校単位

1年 1組 02番

年度	月	日	時刻区分	場所	児童内文書記録システム
2024年	2024/06/11	17時	17時	4	
2024年	2024/06/12	17時	17時	4	
2024年	2024/06/13	17時	17時	4	
2024年	2024/06/14	17時	17時	4	
2024年	2024/06/15	17時	17時	4	

1 / 4 / 3

367212

年度	月	日	時刻区分	場所	児童内文書記録システム
2024年	2024/06/11	17時	17時	4	
2024年	2024/06/12	17時	17時	4	
2024年	2024/06/13	17時	17時	4	
2024年	2024/06/14	17時	17時	4	
2024年	2024/06/15	17時	17時	4	

1 / 4 / 3

367212

いじめに繋がる記録（被害者）

年度 月 日 時刻区分 場所 児童内文書記録システム

市教委がデータを更新してはじめて活用できていたものから、先生方が自らデータを入れ、活用できるように

戸田市 教育CRM
児童生徒支援システム

ホーム
児童生徒
クラス・学年
ケース
長欠報告
会議
設定

高橋 裕子
学級担任

児童生徒・ケース・会議を検索

浅野 陸
あさの りく

学年・学級 4年2組
出席番号 32
学校 戸田市立中央小学校
発達障害等の診断 あり
WISC あり
備考 本家は支援級が適切とされているが、保護者の強い要望により通常級に在籍している。

関連ケース（8件）

- 2026-07-29 対応中
発達支援
浅野 陸、田中 一郎、鈴木 花子、高橋...
- 2026-07-29 経過観察
友人関係のトラブル
浅野 陸、阿部 さくら、安藤 さな

データの分析結果 ※表示に時間がかかります

タイムライン

全カテゴリー 直近1年 リセット

- 2026-07-16 戸塚 晴菜
指導・相談 情緒・心理 友人関係 SC・SSW 面談
SC（佐々木先生）に情報共有し、今後の支援方針について相談。来週より週1回のSCとの面談を開始する方向で調整。本人へは「一緒に考えよう」と伝え、前向きな返事をもらった。
友人関係のトラブル - 浅野 陸
- 2026-07-16
対応計画・メモ
本人との個別面談を週1回継続し、安心して話せる関係を維持する。SCによる週1回のカウンセリングを開始し、感情の整理と友人関係の改善を支援する
- 2026-07-16
対応計画・メモ
保護者と週1回のペースで状況を共有し、家庭と学校で連携した対応を継続する。登校しぶりが生じた場合は早めに情報共有する
- 2026-07-12 戸塚 晴菜
指導・相談 気づき・観察 情緒・心理 不登校傾向 保護者 電話
保護者（母）より電話連絡。「最近家でも元気がなく、学校に行きたくないと言う日がある」との話あり。学校での様子を伝え、引き続き連携していく旨を確認した。来週面談を設定。
友人関係のトラブル - 浅野 陸

できること②～対応が継続する場合はケース化して対応履歴を一覧化（経過がわかるデータベース）

変わったこと、できるようになったこと

- ✓ 継続的に支援や対応が必要な案件（いじめ、トラブル、不登校傾向など）は“ケース”化して特出して対応計画の作成・記録、見届けが可能に。
- ✓ 基本的な様式である“対応計画”と応用行動分析学に基づく“ABC分析”のどちらでも記入が出来、いじめ及び不登校・長欠案件は、市への報告とも接続。

できること③～校内会議の資料、議事録になる（校内資料になるデータベース）

変わったこと、できるようになったこと

- ✓ 生徒指導委員会、学年会など各学校の校内委員会の議事録機能を搭載
- ✓ これまで入力していた“気づき”や“ケース”を議題に追加出来、検討結果の反映や欠席者への申し送り事項も入力可能。

戸田市 教育CRM
児童生徒支援システム

ホーム
児童生徒
クラス・学年
ケース
長欠報告
会議
申し送り
設定

会議一覧に戻る

7月定例
日時 2026-07-21 16:00
参加者 中村 達夫 (出席) 戸澤 晴菜 (出席) 吉田 正人 (出席) 佐々木 良子 (出席)
〇 5期1組

議題
2026-07-27 研修
不登校・登校渋り・長欠 〇 川田 けんじ
その他の議題

全体連絡
本会議での情報は関係者間のみで共有し、外部への漏洩がないよう引き続きご注意ください。

ケースごとの計画・議論
不登校・登校渋り・長欠 〇 川田 けんじ
完了 (2026/07/27)
最終後の経過観察として月間の報告による声かけを継続し、再発防止に努める
詳細を見る

すべて表示 (2件)

戸田市 教育CRM
児童生徒支援システム

ホーム
児童生徒
クラス・学年
ケース
長欠報告
会議
申し送り
設定
会議テンプレート
検知ロジック

検知ロジック
ホーム画面のアラート・検知に使用するしきい値を設定します。

記録急場の検知
判定件数 (直近30日 - 前30日)
注意 - 2 + 件以上
危険 - 5 + 件以上

サイン重複の検知
カテゴリごとの危険度ポイント
※ 0=検知対象外。数字が大きいほどポイントが高くなります。

記録の種類	0	1	2	3
気づき・観察	0	1	2	3
指導・相談	0	1	2	3
領域				
友人関係	0	1	2	3
学習	0	1	2	3
進路	0	1	2	3
情緒・心理	0	1	2	3
健康	0	1	2	3
家庭環境	0	1	2	3
不登校傾向	0	1	2	3

できること④～進級・進学時もデータが残り、引継ぎ可能（引継ぎ資料になるデータベース）

変わったこと、できるようになったこと

- ✓ これまで進学時にデータの引継ぎができなかったため、小⇒中で情報が途絶えていたが、小1からの記録をそのまま引継いでいくことが可能に。
- ✓ 進級、市内転校の場合も引き継ぐことができるので、過去の記録をスムーズにたどることが可能。

戸田市 教育CRM
児童生徒支援システム

ホーム

児童生徒

クラス・学年

ケース

長欠報告

会議

設定

N 高橋 裕子
学級担任

Q 児童生徒・ケース・会議を検索

ログアウト

児童生徒一覧（32名）

4年2組

氏名	ふりがな	学年・クラス	
★ 浅野 陸	あさの りく	4年2組	記録を追加
★ 石橋 こうき	いしばし こうき	4年2組	記録を追加
☆ 伊藤 なつ	いとう なつ	4年2組	記録を追加
☆ 大島 りょうが	おおしま りょうが	4年2組	記録を追加
★ 小野 さやか	おの さやか	4年2組	記録を追加
★ 加藤 ゆうと	かとう ゆうと	4年2組	記録を追加
★ 川上 みさ	かわかみ みさ	4年2組	記録を追加
★ 木田 たける	きだ たける	4年2組	記録を追加
☆ 木村 あかり	きむら あかり	4年2組	記録を追加
☆ 坂本 はな	さかもと はな	4年2組	記録を追加
☆ 島田 こうへい	しまだ こうへい	4年2組	記録を追加
☆ 杉山 めい	すぎやま めい	4年2組	記録を追加
☆ 鈴木 花子	すずき はなこ	4年2組	記録を追加

今年度の今後のスケジュール

- 10月2日に各学校の担当の先生方向けに使い方なども含めた説明会を開催。
- また、年内をトライアル期間と位置付け、10月の全校導入以降各学校での活用状況をヒアリングさせていただき、要望に応じて追加の開発や改修も予定。

	学校での導入支援	システムの更新・修正関係
R8.9月	9月1日 一部学校でお試し運用 ※戸二小、美谷本小、笹目中に依頼	お試し運用でのバグなどを検証し、必要な場合改修
R8. 10月～12月	10月1日 全校でのリニューアル版トライアル開始 ※市教委の方で各校での活用状況などをヒアリングさせていただき、使い勝手、見やすさなど細かな点も含め改善点を整理 10月2日 説明会15:30～16:30(オンライン/オンデマンド) (想定参加者:主幹教諭・生徒指導主任・教育相談主任等から1名以上) - 教育データの利活用に関するガイドライン 改訂	- 今年度の学力調査、各種アンケート類のデータの移行作業 - 各校へのヒアリングを踏まえて追加の開発や改修
R9. 1月～3月	1月1日 リニューアル版本格稼働	次年度に向けたデータ移行、アカウント更新手順の整備
R9. 4月以降	- 令和9年度も必要な場合は、小幅の追加開発・改修が行える体制を整備(予算要求を検討) - リニューアル版での運用を進めつつ、各学校での活用状況にあわせた伴走支援	

お試し校の感想

戸田第二小学校

- いじめ対策委員会で会議機能を用いて情報共有を行っている。聞き取り内容などの**情報が全員で確認できて便利**。
- サポートミーティング（従来のケース会議に近いもの）で**ABC分析のフォーマットを活用**し、課題を整理し手立ての検討、効果検証まで行えている。

美谷本小学校

- 実際に1ヶ月使用してみて、①**情報の集約**による見落としや伝達ミスの防止、②放課後の時間が限られる中での支援員や拠点指導教員との**手軽な情報共有**、③児童の気になる点だけでなく良いところについてなど、**日々の気づきを短時間で気軽に入力できる**、④紙媒体の持ち歩きと比べて**端末の自動ロックによる紛失・情報漏洩の事故防止**につながる点がメリットと感じた。

笹目中学校

- 生徒指導委員会と教育相談部会といった**既存の会議で活用**。両部会の情報が1箇所に集約されたことで**横断的な連携がしやすくなった**ことや、学年をまたぐトラブルにおいて双方の主張を1つのケース内で集約して確認できるため、**会議が大幅に効率化**された。